あしや子ども風土記

伝説・物語 ⑦

〈最終回〉

芦屋に伝わる伝説は、当時の人々が生活のなかで経験した不思議なことや悲しかったこと、嬉しかったことなどを、その土地の山や水・塚・人物などに結び付けて伝えられたもので、歴史上の事実ではありませんが、その時代の背景とともに事実のような話となって伝えられたものです。

伝説のなかに、語り継がれた昔の人々の願いや物の考え方がよく出ているので、現在の人々にも共感を呼ぶものと思います。

松若物語

この物語は、今から約五百年前、京都を中心に地方の国々では、激しい戦いが繰り返され、戦国時代といわれていたころのことです。父と子がたどった悲しいお話として伝えられています。

そのころ、芦屋地方では、勢力の強い細川高国に味方をした瓦林政頼という武将が、鷹尾城（城山）に立てこもりました。

一方、同じ細川家でありながら高国を敵にして勢力争いに加わった細川澄元が、高国方の軍勢に、芦屋川や城山の鷹尾城で、しばしば戦いました。

永正八年（一五一一）八月、高国方の軍勢に追われて、播磨や淡路に逃げた澄元軍の中に、河島兵庫助という人がいて、瓦林政頼に降参を申し出ました。この兵庫助には、松若という十六歳の子がいましたが、とても賢くて歌を作ることが上手でした。政頼も歌を作ることでよく知られていました。

ともかく、父と子は許されて、父は鷹尾城で守りに加えられ、松若は西宮の越水城で政頼に仕えることになりました。

そうこうしているうちに、「兵庫助は、敵に内通しているらしい」との噂が広まりました。松若は「早く鷹尾城にいる父にこのことを知らせなければ父の命がない」と思い、ひそかに越水城を抜け出して父のいる鷹尾城へ向かったのですが、すでに父は捕らえられていました。城山の上から煙が流れているのを見た松若は「父が自害された。もはやこれまで」と、逃げることをあきらめ、親戚にあたる人を通じて政頼への取り次ぎを願いました。

これを聞いた政頼は、たいそうふびんに思い、松若を助けようとしましたが、周りの人たちから「このように賢い若者であれば、先で父の敵を討とうとする恐れがあります。助けることはなりません」と、強く言われたため、やむなく松若は、西宮の六堪寺というところで自害させられることになりました。

松若は覚悟を決めて、「後に残る老いた母をいたわりくださるよう」との手紙を残しました。

挿絵・山下 正峰

やがて、庭に設けられた筵に座り、次のような歌を詠んで首を打たれました。

父に我つかふ願いも三瀬川
ともに越ゆべき道のうれしさ

この歌は、父を愛し、どこまでも父に仕えていこうとする松若の気持ちがよく現れています。

今、芦屋川の上流にそびえる城山（鷹尾城あと）は、芦屋を代表する優れた山の姿をみせて、登山道も作られ、芦屋十景（城山の展望）の一つになっています。二六〇ｍの山頂に立つと、広い大阪湾が目の前に広がり、山と海が迫っている芦屋の地は、昔から東西交通の大切なところになっていることがうかがえます。しかし、木や草が茂った城山には、「松若物語」に伝えられた激しい戦いの跡や城の跡を見ることはできません。

芦屋川からみた城山（鷹尾城あと）

★ノート　この物語は、応仁元年（一四六七）、京都で大乱が起こり、室町幕府が解体して全国を戦場に落とし入れた頃が背景となっているが、松若物語の父と子が死んだ後、瓦林政頼も最後には細川高国から自害を命ぜられている。

★参考文献　「瓦林政頼記」永正八年（一五一一）『続群書類従』巻第五八一　合戦部所収

かえる岩

三条町、山手中学校の西側に当たるシノキ谷に沿って、神戸市寄りに登っていきますと、梅谷と呼ばれている尾根の近くに、かえるの形をした大きな岩があって、「かえる岩」と呼ばれています。

昔、村人がまきを取りに山に入り、一休みしようとかえる岩にもたれているうちに、昼寝をしてしまいました。ふと目が覚めて、辺りを見回すと、大岩の上に大蛇がとぐろを巻いてにらんでいました。「ウワー　大きなウワバミがまつわりついているぞ」と、びっくりして、一目散に山から駆け下り、家の中に飛び込んで震えていました。

このようなことがあってから村人たちは、この岩のことを「蛇巻岩」とも呼ぶようになりました。古い昔の絵図をみると、「狼岩」と記されています。

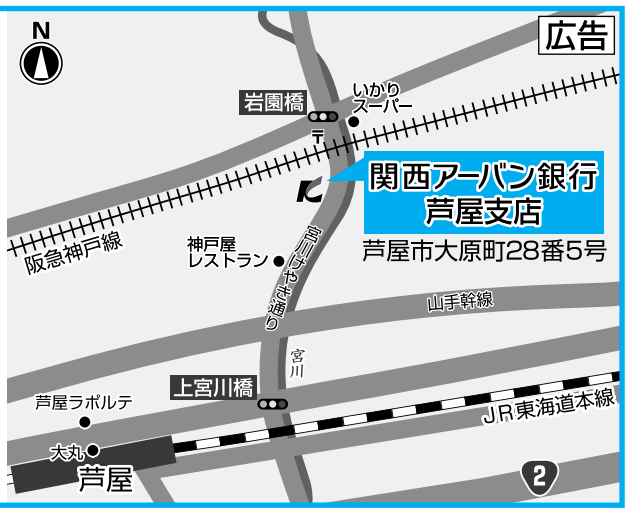
★ノート　旧三条村の言い伝えによる。赤穂市尾崎の「向山の大蛇」も、芦屋の「かえる岩」と同じような内容が伝えられている。

●平成五年に発行した「あしや　子ども風土記　伝記・物語」を紹介します。
ここでは、発行当時の原文に近い状態で引用しています。
●今回で「あしや　子ども風土記　伝記・物語」は最終回となりました。
次回より「あしや　子ども風土記　芦屋の地名をさぐる」を連載します。

あなたの最も大切な方に
自信を持ってお薦めいただける
銀行をめざして・・・

三井住友銀行グループ
関西アーバン銀行
芦屋支店が7/21にオープンいたしました!!

○資産運用ご相談カウンター
○プラチナラウンジ
○和室コンサルティングルーム
○生体認証全自動貸金庫

お問い合わせは ☎0797-35-1080 まで

外観（イメージ）